

検察が自らの実験で袴田さんの無実を証明

有罪の
証拠



1年2カ月みそ漬けたのに
血の色が鮮明に残って不自然

検察の
実験



長期間みそに漬けると赤血球の
成分が酸化で化学変化し黒色に



もう、
決着はついた

検察は、即時抗告の取り下げを！

袴田巖さんの再審開始を求める

12・12集会

 **YouTube** **生配信**

bit.ly/hakamata1212

インターネットにつながるパソコン、スマホ、タブレットで視聴できます。開催日以降も、録画映像をご覧いただけます



とき 2022年**12月12日**(月) **正午**

ところ 衆議院**第2**議員会館 多目的会議室

参加費 無料 (会場内カンパにご協力ください)

主催 袴田巖さんの再審無罪を求める実行委員会
アムネスティ・インターナショナル日本／日本国民救援会／
日本プロボクシング協会袴田巖支援委員会／袴田巖さんの再
審を求める会／袴田巖さんを救済する清水・静岡市民の会／袴
田巖さんを救済する静岡県民の会／浜松・袴田巖さんを救う市
民の会／無実の死刑囚・袴田巖さんを救う会

報告 袴田事件弁護団

訴え 日本プロボクシング協会
袴田巖支援委員会

袴田巖死刑囚救援議員連盟

桜井昌司さん 青木恵子さん 菅家利和さん

石川一雄さん 周防正行さん やくみつるさん

西村カリンさん 木谷明さん 鴨志田祐美さん 他

※ビデオメッセージを含みます

コロナ感染防止のため、ご来場の際は、マスクの着用と手指の消毒にご協力ください

お問い合わせ

●アムネスティ・インターナショナル日本 E-Mail : info@amnesty.or.jp

●日本国民救援会 03-5842-5842 (瑞慶覧=ずけらん)

再審無罪まで、みんなであと一押し



即時抗告の取り下げを求め東京高検に要請書を提出（11月9日）

袴田事件第2次再審請求審の差戻審で、2022年11月1日、検察が独自に実施していた味噌漬け実験の最終試料観察が行われました。その結果、1年2カ月間みそ漬けにされた布片の血痕に赤みは残りませんでした。

東京高裁での課題は、みそに漬けた血液が黒く変色する科学的メカニズムの解明でした。弁護団はすでに実証実験によって、赤血球の酸化による化学変化が変色を導くことを解き明かしています。検察の実験によって、1年以上味噌漬けされた血痕に赤みは残らないことが裏付けられ、犯行着衣とされた「5点の衣類」は捏造証拠であり、袴田巖さんが無実であることが改めて立証されたのです。

袴田さんは来年3月に87歳。姉・ひで子さんは2月に90歳です。二人の命あるうちに再審無罪を実現するためには一刻の猶予もありません。検察が即時抗告を取下げれば、今日にでも再審開始決定は確定します。袴田さんの再審無罪まであと一押しです。皆さんの力を貸してください。

コロナ感染防止のため、ご来場の際は、マスクの着用と手指の消毒にご協力ください

永田町駅 2番出口

徒歩4分

東京メトロ 有楽町線 半蔵門線 南北線

国会議事堂前駅 2番出口

徒歩4分

東京メトロ 丸の内線 千代田線

会場へのアクセス



東京都千代田区永田町1丁目1-1（衆議院のホームページより）